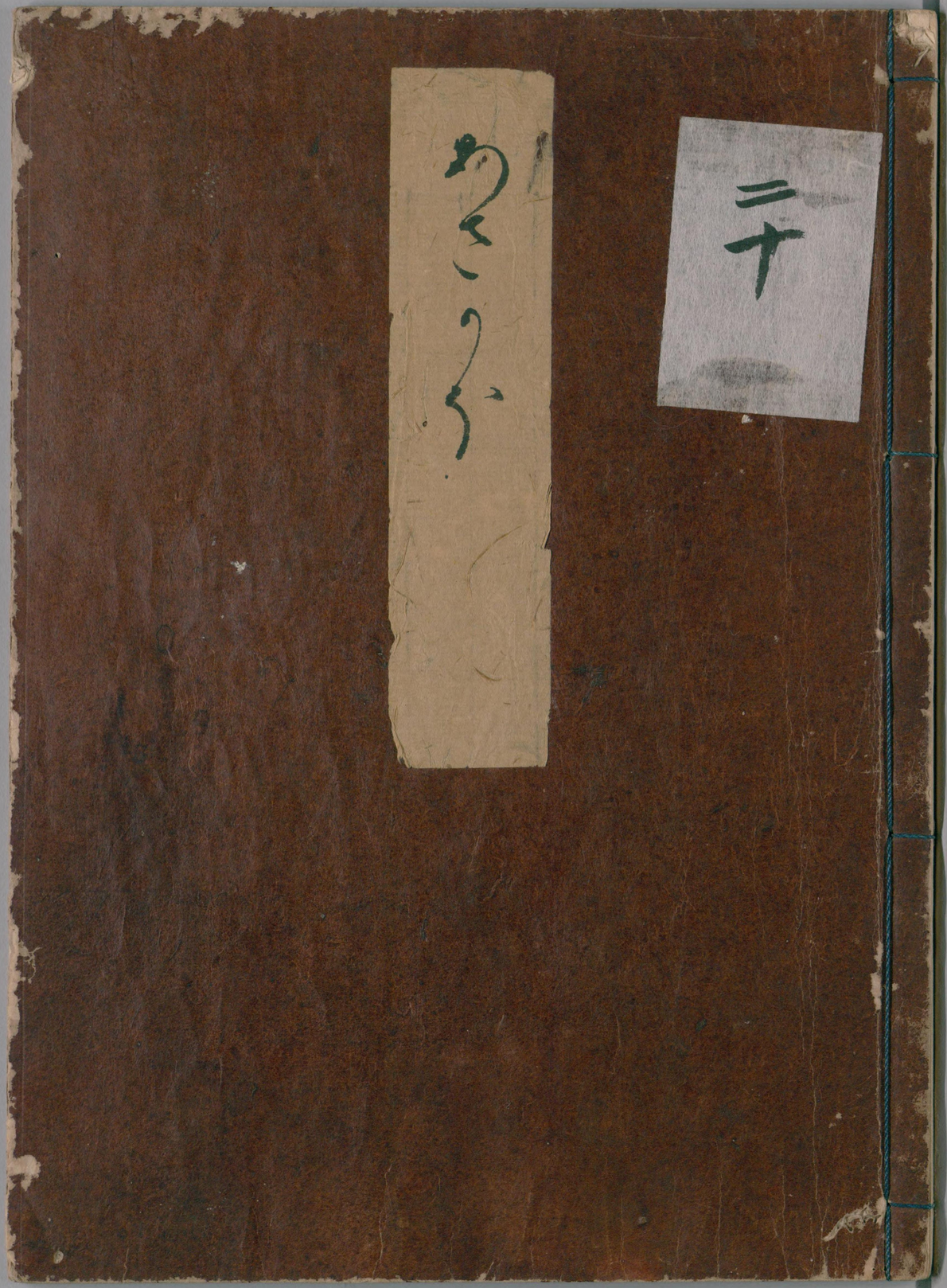


国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号

ガラス使用

斎院は御ぶくにておりゐ給ひにしかしおとゞれいの
おぼしそめつる事たえぬ御くせにて御とぶらひな
どいとしげうきこえ給ふ宮わづらはしかりし事を
おぼせば御返もうちとけてきこえ給はずいとくち
をしとおぼしわたる長月になりて桃園の宮に
わたり給ひぬるをきゝて女五の宮のそこにおはすれば
そなたの御とぶらひにことづけてまうで給ふ故
院の此御子たちを心ことにやむごとなく思ひ
きこえ給へりしかば今もしたしくつぎ〳〵にきこえかはし
給ふめりおなじしんでんの西ひんがしにぞすみ
給ひけるほどもなくあれにけるかなと

第廿

共五十四巻

渡利邑

松浦氏

年比をみさくさつりあしさまし[illegible]
[illegible]ましとおぼえ侍らとうち目なくきゆそいと
[illegible]ようにねびまさりて行ひにあれりかほらに物
[illegible]ぬへうしをみさまりそめしとき世うしかう
ひうまのいぐおしこうちやくおぼろかれ侍し
とされぐこなること毎に捨しくおぼえ侍くなん
内へうゑ冷まれいやうくまなるを語ると人を
ゆうをさうとしおとるをぬへらしとこうをしつる
侍まどなぐくと申し語へ大ノ[illegible]こと[illegible]かくあしかり
ひそ人のをめぬまざうなとおかしをおぼえ山ぶ
[illegible]なりていさうなひくつおれ侍しとしごろ乃

後ありれくおとろへまく侍ら掬とうち乃[illegible]
[illegible]人の世ことならぬ人なくやせこうかりが
[illegible]みさまり侍まあやし気[illegible]を推[illegible]にまん
と申し語ふ[illegible]ぞいとくしきいれちやのび
侍らむけふを老とわすれう気世のかげ[illegible]れさ
めぬ[illegible]とてを又[illegible]三[illegible]やす
しくさるべき[illegible]ひそ[illegible]をこをりのふを
うらやミ侍ら[illegible]のうを[illegible]もさやうにこうく
ひ語ふおりくあるしのとの語まぞをこしみくと
まるをぬふ[illegible]ひなれなまし[illegible]いかに思ふ
さ後に侍らましみなあしられるを行ひてとうら

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号　　ガラス使用

なき世我をぐをうないまきとなふのいさめふのこ
よせ給ふんせすらんなべて世ふ目つらしき事
あへ給しおらさ海ぐに思ふ給へあけめしりかい
うぐかくれしをだふせあれりはきこえ給ふ御
ようへなどもひしりもいたすとしなさめう
しき事あるうひ紛ひにはりさるそいせいたりを
ぐし給へど此位のかせにまさあるさめり
なべく世のあれりの我と同ふうにちのひし
おせくのみやいさめんとあれそあるかひうろ此世
此御をみるしなどの風にまくべきとのゐふ
あいぢをこよなしみそぎ我ゆきいりく給はん

なとちのなれこと我事あれもまのやのにそいせ
かくりいしを所ゆゑ此あるさ海を年月に
そへくも物ゆかくのこひ気いつを紛ひてもせし給
ちゐをみをりなやめりすれ同ぐし気重うに成ぬる
我なと波をかるうずうらるけきくこら給ふによ
ちひの御もまきおもなくこうなるまさなりあ
れよに志らぬやけきをいたるせたふせしあるべ
くやをうてるし給ひあれとて出のふ是我内衣ノ同
まてきぬのせしめへつをおなりくの宮をおりし気
なとに本義のをとるひに御あてもすれし物の
あれせりへしに御しうれ我りくおりしくも表

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号
ガラス使用

ひよあさましとのこれがさまにしのほど
みの[才]おつまきくなげさにむ[少]ぶんなどを[源内]物ありなく
みえし人のいえとまりてはややうまおこすひと
もうりてすぐしけらハ[世上執念ヲ源恩百三]すべくあらぬ事を
なりやおりをにその[源ノ]表なり[三]御ぶしき[源内]ぶ[源内]ぶ[ハ好色ノ心ニシナスヤ]
きに思ひてまやぐ
年[源内]かれどあの[子シモタス]契りこそ忘られねおやのおや
とりいひし一[言]あやく[世間]ましへうとましくて
力[源]をうへさ後をまちみよは世までおやをます
おくさあしありやせたのもしき契ぞや今はやうの
にさきこしあをべきとてさらのぬ[ヒ]ぬ[白アサカホ]りしおもてまを

みうしまい[シヒス]望されどいとひさきこしがなくん
をいぐとく一月二まをおろあぞ月さしいでくう
すうりに源もまろ富の光まあひてなりくいやれ
もしろき夜のさ後なり[源内行カ]まつ乳老らくれあらろげ
さうをよりらぬ[十往冷物]物のよ[世]のたとひとりすしとおが[源ノ]
を出られておしくまんと夜をいやまあやうり
やすし給ひて一[言]にくしなども人[源ノ]くなりての
給へまんを思ひたゆるしまきんとおもさら
てまめやすしめへど[秋心中]むりしつまを人もまやりにつ
みゆるあまさりしをにたにあ[或ヲ]宮などのむよせお
ぼしたるしをまとあるまじきさつしや思やし

てやみましをせのすゑはあらぬ
サカリノ名ナリ
まで一ことも申やまぬぞゆうらんとおぼしてさう
ようごさなき事あらむなれば（保心中）あさましうつらしや思
やし給ふ事をうけ給はりしなくあらしをかちなどは
あらぬ人にてのあらむ世なりぞ心やすし給ふ事やよもい
（兵）
なう実ある風のけしきひ多しまして内侍へはうロべ女へハ夫実し
思むぼそくたなゆまをさ夜よる雅まをしのこひ
（保ノ詞）
ぶひて
（保）
あまなきをしりしにこりぬ心うき人のほろ事
にうへてつらけまむければ
をぼふかるべうはしとんてれるのまま
（兵院）
あらしらそなふうん人は上うりは
やしむひをと当ふうけることはならえびなん
（保詞センジニ云リ）
とやしぬ方いふひなくていやまりやのまに
やしていぐのふもいとりのくしき心ちぬへ
（保云）
きいやうくをのこあしきなりぬへ事ありさ海も
らし給ならゆめくいさりけなどとなれくた
（女房ニ）
やとてせちまうらさくめ事ならひ給へどなか
出しすうあらん人もあれうら
は情をくれてのそすしやし給ふらんはうるらうは
（兵理ノ詞）
をしたらてなどはみそ給ふ西ぞしき事をあらん
（兵ハ甲）（保ノサニテ詞）
ぐらしうとのふけれ人のぼのおしまし者は

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号
ガラス使用

(はゝ木ノ一)

を見ようへさいう色と(ゝ)ひ(ゝ)てさ(ゝ)れの(ゝ)
を抱(ゝ)一のよめきと(ゝ)をそ(ゝ)ひく(ゆえん)
りと(ゝ)くしさのすゝこのよ(ゝ)やう
の海(ミ)ひ(ゝ)んをまく(へ)さ海(異)と(ゝ)す(ゝ)ゆるさう(ゝ)く(ゝ)を
さふなふとそなくともきこもりをれをひつ
うひをゝれ(ゝ)てふ(ゝ)あう(ミ)こと(ゝ)さ(ゝ)ひ(はゝ木)の一(ヒト)とゝろやせ
におをめへらしとのよ(ゝ)の海(はゝ木)のうこゝろう(脇ノイ)ら
らゝしくゆへくゝふかくゝもきへくまきらを治へき
うさつふおをもう(ゝ)なゝとりくゝもなりる人(ゝ)の
海(ミ)ひ(ゝ)とやゝくもきけるゆ(ゝ)ゝとゝのなゝとの治へ
やゝ(はゝ木)なゝめゝうゝのまちゝふみのゝ

(はゝ木ノ一)

(アサカホ)斎院

(二五メイトル)

(イトヤラアリテ一ト抜ニ)

(カンイチニ)

(ミシテ)

(ツクシ)

(奔)

(ツクシ)

(異)

(女トル)

(元教イ)

(女イトル)

(異)

つゝを抜りつくつゝ(カンイチニ)人ゝうゝさも思よりおれ
くゝをやゝきこゝとのなゝうりれ(ミシテ)まひそうおう
ぶけをえゝる人のとゝつゝのゝとゝめまくゝまいふくやや
ゝえゝこゝとなゝうん人ゝうゝあうゝれえゝしつゝのゝや思
ひゝぶふなゝの治(ツクシ)そゝうん人ゝのゝ
まゝくゝなゝうひつゝえゝうすゝおゝとゝうすゝおゝ
めゝ治(奔)山里(ツクシ)の人ゝうゝを方(異)ゝをやゝくゝうゝすゝだ
もゝくゝひゝなゝと元(女トル)ゝへゝけまゝや人ゝ(元教イ)
ゝのゝれゝを思ひうゝのゝまゝうゝさ海(異)ゝとゝみのちてゝぬゝう
おりゝよゝうひゝなゝれゝきゝとゝの人ゝをゝそゝぐゝれ
ゝいかゝさゝせゝなゝりやひゝんゝ(元教イ)ゝ院よゝなゝうひゝ

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号
ガラス使用

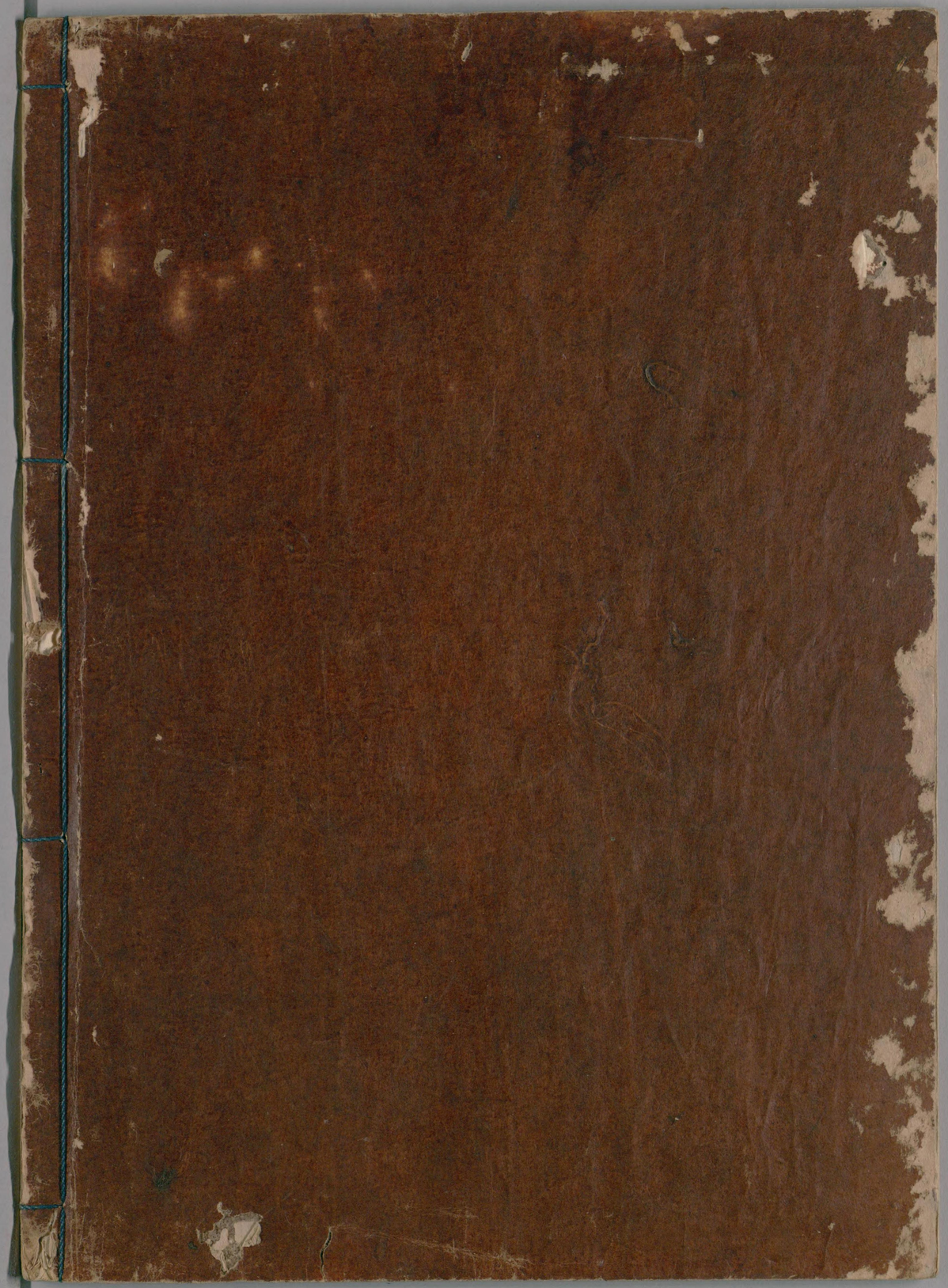
くさえげもを（胸シ）ゆへて涙もなかれいくかりなる気
もいとしくねらしうへぬふ女（は云）のなりことは
りとおぼすまうちもみじろのでふし給へる
（源）せけくねぬ孫ゆめさびしき冬の夜ひしむもが
なまさるゆめのうしうさなりくありぞうるしと
おぼすまとく（源ノ）おぼす行ひて（ソレトハ）ゆへはなくて取くまみ
ず經なとせきをぬふくるしきめうを給ふとうら
みなくもさぞおぼされらしりし抱こるひをし行
ひよろ（源ノ）ほほゆろ（ミ）きなるし御あるさ（入左ノ二ヵ）夜なから
うのひ（密通）とつことまくうこれ世のまあるますく（スジリ）
給へさんと物のみをうりくおぼしたどるまいみ

しきかすしなれ（源ノ）ゆふまさをしてしるへ（今イ）なれ世（世界）り
いまおもひらん我とふらひましまうでく（源ノ）ほ
まもりいましまやなと（源ノ）ほくぐ世（源ノ）おぼすの
ほ（ン）ためにやうまたてく行まさをもし行ちんも人と
うれ（源ノ）ほしほへしうちまも（冷）ほ（ミ）ほれおまくおぼす
所やうんとおほしほくむ程ほ何みる佛をみま
うまてねんしたてさうの給ふおぼすしちをまとこ
うし
（源）なほ人（薄雲）をしさふんまりのをてもりあ（三津川）ぬるの
御ゆやまどりんとおぼすそうりをけるとや

国立国会図書館

国立国会図書館　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『[源氏物語] 54巻』 請求記号

ガラス使用